

令和2年9月

## 小山地区自治会連合会 防災部会（第2回）

日時 令和2年9月17日（木）

午後7時30分から

場所 小山公民館 コミュニティ室

### 1 議題

#### (1) 第1回防災部会の確認

#### (2) 防災マップ（2017年作成）の改訂版作成について

- ・ 防災マップの著作権  
⇒株式会社相模プリント所有、改版等については版元が行う
- ・ 防災マップのデータ入手及び加工  
⇒データ（PDF）であれば可能、
- ・ 防災マップへの追加施設・設備等
  
- ・ 予算  
⇒WEB用データの作成（見積） 132,000円  
※印刷物を作成する場合には相模プリントへ依頼する

#### (3) 「新しい生活様式」や災害時の避難行動（分散避難）に係る周知啓発について

- ・ 周知啓発用資料作成 配布時期：1月ごろ
- ・ 予算 110,000円（デザイン・印刷費）

### 2 その他

（資料）

- ①防災マップ（2017年作成）
- ②チェックリスト（地図に盛り込む情報）の作成例
- ③新型コロナウイルス感染症拡大に備えた自治会における感染症対策等の推進について
- ④中央区役所作成啓発チラシ
- ⑤専門家会議「新しい生活様式」の実践例
- ⑥新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難行動について

### 次回部会

日時：令和2年10月15日（水）午後7時30分～

場所：小山公民館 コミュニティ室

※欠席の際は事務局までご連絡下さい。TEL：755-0350 mail：oyamajichi.jimu@gmail.com

チェックリスト（地図に盛り込む情報）の作成例

区分	図面標示	施設例	メモ欄	
避難施設	避難所	避	小学校、中学校など	
	一時避難所	一時	公民館、コミュニティハウスなど	
	一次集合場所	一次	公園、集会所など	
	広域避難場所	広域		
	広い空間	広	広場、駐車場	
	高い場所	高	高台、避難可能な3階以上の建物	
防災施設及び災害時に役立つ施設	火	消防署、出張所		
	防水	防火用水、井戸		
	消	消火栓、消火器		
	機	消防機庫		
	資	防災資器材の置場		
	交	交番、派出所		
	灯	防犯灯		
	病	病院、医院		
	店	コンビニエンス、スーパー		
	電	公衆電話		
	薬	薬局		
	ト	公衆便所		
	避難路	障害物が少なく避難に適した広い道		
A	AED（自動体外式除細動器）設置場所			
危険箇所	ガ	崩れそうな急傾斜地、ガケ地		
	低	浸水の危険がある低地		
	狭	狭い道、袋小路		
	ブ	崩れそうな古いブロック塀		
	水路	危険な用水路、小川		
	曲	見通しの悪いカーブ、曲がり角		
	災	過去に災害があった場所		
その他	G	ガソリンスタンド		

# 新型コロナウイルス感染症拡大に備えた 自治会における感染症対策等の推進について

## 1. 目的

新型コロナウイルス感染症について、今後懸念される第二波・第三波に備えた感染拡大の防止を図るとともに、「新しい生活様式」等を踏まえた自治会活動の継続・充実を図るため、相模原市地域活性化事業交付金（以下「活性化交付金」という。）を活用した取り組みを中央区内の全地区において一斉に行うもの。

## 2. 取組概要

### (1) 実施団体

中央区内の各地区自治会連合会

### (2) 実施内容

活性化交付金を活用し、以下のア及びイの取組を両方セットで実施する。

ア 自治会活動や自治会館等の活動拠点における感染症対策（物品購入）

イ 「新しい生活様式」や災害時の避難行動（分散避難）に係る住民周知啓発

### (3) 実施期間

令和2年度（年度末までに事業実施、事業費の確定・精算等を完了すること。）

### (4) 実施にあたっての留意事項

ア 物品を購入する場合は、1個当たりの金額を1万円未満（税込）とする。

イ 住民周知啓発については、4各地区独自の啓発内容のほか、中央区役所から啓発内容に係るデータ等の提供を受けて作成することができる。

## 3. 活性化交付金地区配分額

ア 自治会活動や自治会館等の活動拠点における感染症対策（物品購入）

### ①各地区自治会連合会

一律 100,000 円

### ②加入世帯別段階配分

～500 世帯	20,000 円	5 自治会	100,000 円
501～1000 世帯	40,000 円	2 自治会	80,000 円
1001～1500 世帯	60,000 円	1 自治会	60,000 円
1500 世帯～	80,000 円	1 自治会	80,000 円
地区計	320,000 円		

イ 「新しい生活様式」や災害時の避難行動（分散避難）に係る住民周知啓発  
デザイン、印刷費込 110,000 円

# 新しい生活様式

自分のため、みんなのため、そして大切な人のため。  
私たち一人ひとりが、できることをしっかりやっていく。  
それが、私たちのまちと未来を守ります。



## 新型コロナウイルス感染症を想定した 「新しい生活様式」の実践例

感染流行地域からの  
移動や感染流行地域へ  
の移動は極力控える



飲食は持ち帰りや  
デリバリーの利用も



公共交通機関は  
混む時間帯を避ける



密閉した場所での  
多人数の会食は避ける



マスクの着用  
こまめな換気や手洗いを



接触確認アプリの  
活用を

知らないうちに、拡めちゃうから。



厚生労働省新型コロナウイルス  
接触確認アプリ (COCOA)

発熱や風邪の症状がある場合は外出を控えて、感染の疑いがある場合は相談窓口や医療機関へ

〇〇地区自治会連合会

このチラシは、相模原市地域活性化事業交付金を活用して作成しました。

# 新型コロナウイルスが心配でも 災害の危険が迫ったら 迷わず避難を!!

避難先は、市が開設する避難所・避難場所ではありません。  
避難所等の「3密」を避けるため、「分散避難」を検討しましょう。

自宅が安全な場所なら  
「在宅避難」の  
検討を



安全な  
親戚・知人宅への  
避難も選択肢に



さらに、避難する際は自分や周りの人のために

- 水・食料等の持ち出し品に加え、マスク・消毒液・体温計の持参を
- 避難前に検温し、発熱や咳などの症状がある場合は必ず申し出を
- 手洗いや咳エチケット、換気、人との距離をとるなどの感染予防を



そして、いざという時に慌てないように

- 避難所等の確認やハザードマップで住んでいる場所の危険度の確認を
- 風水害を想定し、自分や家族のマイ・タイムライン(避難計画)の作成を
- 災害時には、市ホームページや防災メール等の確認を

避難所  
避難場所



ハザード  
マップ



マイ・  
タイム  
ライン



防災  
メール



自分の避難先を書いておこう

地震

風水害 (洪水・土砂)

地震による延焼火災や洪水・土砂災害などの危険から逃れるための場所 (避難場所)

災害により、自宅での生活が困難となった場合に一定の期間避難生活をおくる場所 (避難所)

〇〇地区自治会連合会

このチラシは、相模原市地域活性化事業交付金を活用して作成しました。

特設サイト  
**新型コロナウイルス**

ニュースを見る

データで見る

知っておきたい

TOP > 政府の専門家会議のポイント > 専門家会議「新しい生活様式」の実践例

## 専門家会議「新しい生活様式」の実践例

「新しい生活様式」具体的には

2020年5月4日



専門家会議の提言では、新たな感染者の数が限定的となった地域では再び感染が拡大しないよう長丁場に備えて「新しい生活様式」に切り替える必要があるとして具体的な実践例が示されました。

### 感染防止の3つの基本

- ①身体的距離の確保
- ②マスクの着用
- ③手洗い

- 人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ
- 会話をする際は可能な限り真正面を避ける
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う（手指消毒薬の使用も可）

※高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には体調管理をより厳重にする

## 移動に関する感染対策

---

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える
- 帰省や旅行はひかえめに 出張はやむを得ない場合に
- 発症したときのため誰とどこで会ったかをメモにする
- 地域の感染状況に注意する

## 日常生活

---

- まめに手洗い 手指消毒
- せきエチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 3密の回避（密集 密接 密閉）
- 毎朝の体温測定 健康チェック 発熱またはかぜの症状がある場合は無理せず自宅で療養

## 生活場面ごとの例

---



## 買い物

---

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画を立てて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは前後にスペース

## 公共交通機関の利用

---

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて

- 徒歩や自転車利用も併用する

## 食事

- 持ち帰りや出前 デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中 おしゃべりは控えめに
- お酌 グラスやお猪口の回し飲みは避けて

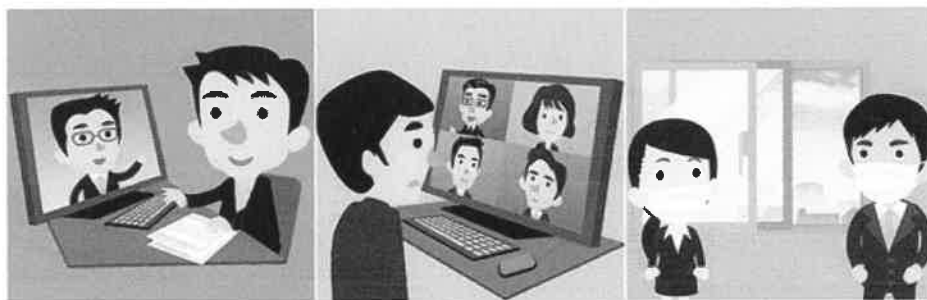
## 娯楽 スポーツ等

- 公園はすいた時間や場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は十分な距離かオンライン

## 冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱やかぜの症状がある場合は参加しない

## 働き方のスタイル



- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスは広々と
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン



新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、  
災害時には、**危険な場所にいる人は  
避難することが原則です。**

## 知っておくべき5つのポイント

- 避難とは[難]を[避]けること。  
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
- 避難先は、小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- マスク・消毒液・体温計が不足しています。  
できるだけ自ら携行して下さい。
- 市町村が指定する避難場所、避難所が  
変更・増設されている可能性があります。  
災害時には市町村ホームページ等で確認  
して下さい。
- 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。  
やむをえず車中泊をする場合は、浸水しない  
よう周囲の状況等を十分確認して下さい。



今のうちに、

自宅が安全かどうかを

確認しましょう！



ハザードマップ

検索

## 避難行動判定フロー

スタート！ あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップ\*で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市区町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として\*、自宅の外に避難が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、  
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である  
②浸水する深さよりも高いところにいる  
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。

※土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル3が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう